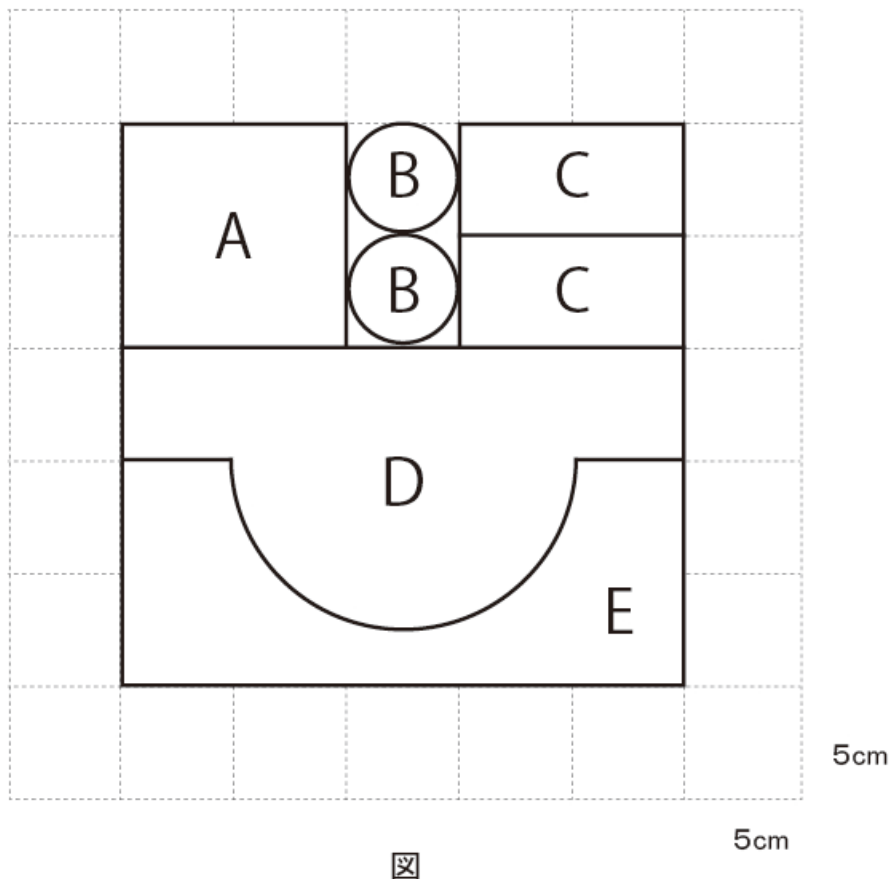


<2月選抜〔C日程〕試験>

【問題】

図は、5種類7個で構成された積み木のセットを真上から見た様子を示している。積み木の厚さはすべて5cmで、Aは暖色系の水玉模様、Dは寒色系の縞模様塗装されており、他の積み木にははっきりした木目がある。

すべての積み木が白い平面上にあり、2つ並べた積み木Bの上にDが、Eの上にはCが重ねて置かれている。この状態を想像し、描画条件にしたがい、解答用紙（画用紙）に立体的に描きなさい。



図

<描画条件>

- 1) 画用紙の裏面に受験番号・氏名を記入し、表面・横位置で描きなさい。
- 2) 鉛筆と色鉛筆を使用し、フリーハンドで描きなさい。
- 3) 光の方向は自由に設定してよい。
- 4) 与えられた条件以外は自由に設定してよい。

【解説】

まず、図から積み木の「形」「サイズ」「数」を、問題文から「材質」「色」「模様」の指示を読み取ります。形やサイズは、一辺 5 cm の立方体を基本に考えていくと描きやすいはずです。

次に、問題文から重ね方の条件を把握し、この条件を満たす置き方をイメージします。それから残った積み木の配置を決めましょう。

そして、光の当たる方向を考えて、陰影を意識しながら立体的に描画し、木目と模様を表現しましょう。

